

A I I T 単位バンク制度の導入について

産業技術大学院大学は、社会人の方などがより学びやすい環境づくりの一環として、A I I T 単位バンク制度を導入しましたので、お知らせします。

■ A I I T 単位バンクのメリット

- ・正規入学前の単位を活用できるため、時間に制約のある社会人の方なども、ライフスタイルに合わせて計画的に必要な単位を修得し、学位を得ることができる。
- ・科目等履修生として修得した単位に応じて、正規入学後の授業料が減免される。
- ・興味ある本学の授業科目を実際に受講した上で、正規入学をめざすことができる。

■ A I I T 単位バンク制度の概要（裏面参照）

- ・正規入学前に、科目等履修生として、修得した単位を蓄積する。
- ・単位を蓄積してきた方が、入学試験を受けていただき、正規学生として入学が認められた後に、蓄積してきた既修得単位を正規学生の単位として認定する。※1
- ・科目等履修生として支払った授業料は、正規学生として入学した後の授業料から減免することができる。※2
- ・その後、修了に必要な単位（既修得単位とあわせ40単位以上）を修得し、2年次に必修科目であるPBLを履修すれば、専門職修士の学位が得られる。

※1 A I I T 単位バンクに蓄積した単位の有効期間は5年間。単位修得後5年以内に受験して正規入学した場合、正規学生の単位として認定される。

※2 (正規学生の単位として認定を受けた単位数) × (科目等履修生1単位あたり授業料) が、正規入学初年度の授業料から減免される。

■ 科目等履修生（A I I T 単位バンク利用者）募集スケジュール

【平成20年度第3、第4クォータ募集】

募集人員	10名
出願要項配布	8月1日（金）～
出願受付	9月10日（水）～9月11日（木）
合格発表	9月17日（水）

【A I I T単位バンクによる学修モデル】

正規
入学
前

正規入学前：科目等履修生制度を活用

- ・科目等履修生として単位を修得し、AIIT単位バンクに蓄積

入学試験に合格し、正規学生として入学

正規
入学
後

正規学生として入学

- ・AIIT単位バンクに蓄積した既修得単位を正規学生の単位として認定
- ・既修得単位数に応じて授業料を減免

2年間在学

- ・修了に必要な単位(既修得単位と合わせて40単位以上)を修得
- ・2年次にPBL(必修)を履修

専門職学位課程修了

- ・修士(専門職)の学位を授与

お問い合わせ先 産業技術大学院大学管理課

TEL : 03-3472-7831

AIIT 単位バンク制度



魅力あるAIITの授業を受講するチャンス!
単位バンク制度が始まります。

- 興味ある AIIT の授業科目を実際に受講した上で、専門職修士の学位取得を目指すことができます。
- 時間に制約のある方も、計画的に必要な単位を修得することができます。
- 科目等履修生として修得した単位に応じて、正規入学後の授業料が減免されるため、長期間の学修でもトータルコストを抑えることができます。

「AIIT単位バンク制度」新設! ライフスタイルに合わせた 学修で学位を取得。



■ AIIT単位バンク制度とは

- AIIT単位バンクとは、科目等履修生として修得した単位を蓄積し、正規学生として入学した際に活用する制度です。*1
- AIIT単位バンクに蓄積した単位は、本学に正規学生として入学すると、正規学生の単位として認定を受けることができます。*2
- 正規学生として入学した際には、科目等履修生として支払った授業料に相当する額を、正規入学後の授業料から減免することができます。*3

*1 AIIT単位バンクには定員の上限があります。また、履修申請が集中した科目は、受講できない場合があります。

*2 AIIT単位バンクに蓄積した単位の有効期間は5年間です。単位修得後5年以内に受験して正規入学した場合、正規学生の単位として認定されます。

*3 正規入学後に授業料減免申請手続をすることにより、(正規学生の単位として認定を受けた単位数)×(科目等履修生1単位あたり授業料)を正規入学初年度の授業料から減免することができます。なお、授業料の改定があった場合は、改定後の授業料が適用されます。

◆ 科目等履修生制度

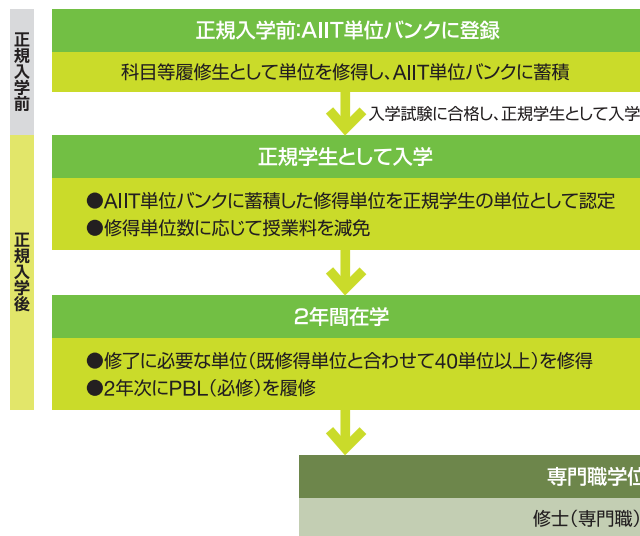
科目等履修生制度とは、正規の学生の他に、大学院の授業を受講して単位を修得する制度です。特定の科目を受講して、最先端の知見・スキルを修得することにより、その成果を実務に活用することができます。

産業技術大学院大学は、従来の学修モデルにAIIT単位バンク制度を加え、より多様な学修モデルを提供します。

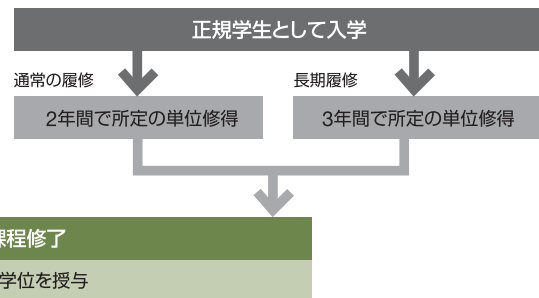
産業技術大学院大学は、専門的知識と体系化された技術ノウハウを活用して、新たな価値を創造し、産業の活性化に資する意欲と能力を持つ高度専門技術者の育成を目的としています。

AIIT単位バンクを利用することで、時間に制約のある社会人の方等も、ライフスタイルに合わせて計画的に学修し、学位を取得することができます。

■ AIIT単位バンクによる学修モデル



■ 従来の学修モデル



Q & A



Q AIIT単位バンクを利用するためには、どのような手続が必要ですか？

A 科目等履修生は、全てAIIT単位バンク利用者として登録されます。科目等履修生の入学手続の際に、AIIT単位バンク登録書を提出していただけます。



Q AIIT単位バンク制度利用者も、正規入学のためには入学試験を受ける必要がありますか？

A 産業技術大学院大学に正規入学するためには、入学試験を受ける必要があります。AIIT単位バンク制度は、科目等履修生に対して正規入学の保証をする制度ではありません。



Q 科目等履修生として支払った授業料額が、正規入学初年度の授業料額を超過している場合、減免金額はどうなりますか？

A AIIT単位バンク制度による授業料減免は、正規入学初年度の授業料の額が限度額となります。設問の場合ですと、正規入学初年度の授業料が全額免除となります。2年次の授業料については、通常のコ額を支払うこととなります。



Q AIIT単位バンクの有効期間経過後も、科目等履修生として修得した単位の単位修得証明書は発行してもらえますか？

A 科目等履修生として修得した単位の単位修得証明書の発行は、無期限で可能です。



Q 科目等履修生としての身分が途切れている場合も、AIIT単位バンクに蓄積している単位の有効期間(5年間)は変わりませんか？

A AIIT単位バンクに蓄積している単位の有効期間(5年間)は、科目等履修生としての身分が途切れている場合も変わりません。



AiIT単位バンク制度の利用パターン

AiIT単位バンクを活用する事でさまざまな利用パターンが可能になります。

■例1) 科目等履修生2年間+正規学生2年間の場合

	学籍	単位数	授業料	備考
1年目	科目等履修生	10	144,000	
2年目	科目等履修生	10	144,000	
	正規入学のために入試を受験			
3年目	正規学生として入学(科目等履修生としてAiIT単位バンクに蓄積した20単位を正規学生の単位として認定)			
	正規学生	8	232,800	年間授業料520,800円から認定単位数に応じた金額(@14,400×20=288,000円)を減額
4年目	正規学生	12	520,800	
合計		40	1,041,600	「授業料」合計額は、正規学生2年分の授業料と同額

■例2) 科目等履修生5年間+正規学生2年間の場合

	学籍	単位数	授業料	備考
1年目	科目等履修生	4	57,600	
2年目	科目等履修生	8	115,200	
3年目	科目等履修生	6	86,400	
4年目	科目等履修生	4	57,600	
5年目	科目等履修生	8	115,200	
	正規入学のために入試を受験			
6年目	正規学生として入学(科目等履修生としてAiIT単位バンクに蓄積した30単位を正規学生の単位として認定)			
	正規学生	6	88,800	年間授業料520,800円から認定単位数に応じた金額(@14,400×30=432,000円)を減額
7年目	正規学生	12	520,800	
合計		48	1,041,600	「授業料」合計額は、正規学生2年分の授業料と同額

※授業料の改定があった場合は、改定後の授業料が適用されます。

産業技術大学院大学の料金体系

科目等履修生

- 入学審査料 9,800円
- 授業料 1単位あたり14,400円

正規学生

- 入学審査料 30,000円
- 入学料 東京都の住民141,000円／その他の者282,000円
- 授業料 年額520,800円

AiIT単位バンク利用者(科目等履修生)募集について

AiIT単位バンク利用者(科目等履修生)の募集は、年4回実施する予定です。
出願受付スケジュールや募集人員等については、科目等履修生出願要項を参照してください。

問い合わせ先(AiIT単位バンク制度に関するお問い合わせ、科目等履修生出願要項の請求など)

公立大学

産業技術大学院大学

管理部管理課 教務学生入試係

〒140-0011 東京都品川区東大井1-10-40 Tel.03-3472-7834 Fax.03-3472-2790

E-mail:info@aiit.ac.jp http://aiit.ac.jp/

Advanced Institute of Industrial Technology